

(別紙様式1)

令和5年度学校評価実施計画

学校名	大分県立大分工業高等学校
-----	--------------

前年度評価結果の概要	<p>○職員の仕事の徹底の熱意により、Bゾーンが増加し、Dゾーンが減少し、基礎学力定着について大きく前進することができた。 ○学校の広報について、公開し学校を知ってもらうことについて職員の意識が高まった。</p> <p>○7割の教職員が、授業において生徒に学習用タブレット端末を活用させたと回答し、生徒の授業アンケートからも高い評価を得ることができ、一定の成果を上げることができた。 ○1年生の探究的な学びを実施し、ポスターセッションを開催することができた。</p> <p>●進路指導満足度が低下、主体的に進路希望を決定できていない現状がある。 ●資格指導において、生徒が主体的に取り組めていない現状がある。</p> <p>●自転車の使用について、並進の禁止・ヘルメット未着用などの実態があること、生徒、保護者の交通事故防止への意識も低い。</p>
------------	--

学校教育目標	中期目標	重点目標
工業教育を通して、地元産業界から求められる優秀な人材、大分県の次代を担う人材、さらには技術で世界に羽ばたく人材を育成する。	<ol style="list-style-type: none"> <li>自分の学び方を体得し、主体的に課題を解決する人材の育成</li> <li>多様化する社会で、自己理解に基づき人間力溢れる人材の育成</li> <li>地域の期待や信頼に応え、新たな目標に挑戦し続ける人材の育成</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>知識を深めるとともに技術力の向上</li> <li>生徒が自ら考え判断・行動できる力の向上</li> <li>生徒の「プラス1」への挑戦を推進</li> <li>危機管理と働き方改革の更なる推進で、生徒職員の大切な命を守る</li> </ol>

PL:プロジェクトリーダー、SL:サブリーダー

重点目標	達成(成果)指標	重点的取組	取組指標	PL SL
知識を深めるとともに技術力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>「授業で学んだことを自分の言葉で発表したり、レポートにまとめたりすることができる」と回答する生徒70%以上。</li> <li>基礎力診断テストで実施学年でBゾーン以上25%以上 Dゾーン30%未満で、進路アンケートにおいて進路満足度が95%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自ら情報収集し、主体的な進路希望の達成のためのガイダンスや見学会等の計画的な実施。</li> <li>学習用タブレットを効果的に活用する授業の実践。</li> <li>基礎学力の定着を図るとともに、1年生での充実した探究学習の推進。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路ガイダンス、進路体験発表会の実施。</li> <li>職場見学会の実施。</li> <li>進路満足度95%</li> <li>新学習指導要領に対応した学習評価の検証・研修を学期に1回行う。「生徒に学習用タブレットを活用させた」と回答する教員70%以上。</li> <li>学びの基礎診断テストの実施アンケートにおいて、「OneWeekトライアルの事前学習を「全部やった」「復習した」と回答した生徒の割合が70%以上。</li> <li>「探究学習に主体的に取り組めた」と回答する生徒80%以上。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PL:進路指導主任</li> <li>SL:学科主任</li> <li>SL:学年主任</li> <li>PL:指導教諭</li> <li>SL:教務主任</li> <li>SL:教科・学科主任</li> <li>PL:主幹教諭</li> <li>SL:指導教諭</li> <li>SL:教科・学科主任</li> </ul>
生徒が自ら考え判断・行動できる力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自らよりよい方法を考え自ら行動した」と回答する生徒、「そのような指導に教職員が取り組んでいる」と回答する保護者、共に80%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターンシップや課題研究を通じて、探究的かつ主体的な学びの態度やプレゼンテーション能力を育成、及び家庭における資格学習への取り組み。</li> <li>生徒自らの意識改革を促し、自転車事故、交通事故、SNSトラブルの防止に取り組む。</li> <li>不登校、いじめ、発達障がいの子への指導、支援の充実。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターンシップ、課題研究、探究学習の発表会を実施。</li> <li>「家庭で資格の学習に取り組んだ」と回答する生徒80%以上。</li> <li>毎月交通安全に関する保護者あてメールを発信し、年間事故件数を30件以内にする。「家庭で自転車事故等の防止について注意喚起を行っている」と回答する保護者70%以上。</li> <li>交通講話、情報モラル講話を年1回実施。</li> <li>毎月学校生活アンケートを実施し、生徒支援委員会を開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PL:学科主任</li> <li>SL:指導教諭</li> <li>SL:主幹教諭</li> <li>PL:生徒指導主任</li> <li>SL:学年主任</li> <li>SL:学科主任</li> <li>PL:保健・教育相談主任</li> <li>SL:生徒指導主任</li> <li>SL:特別活動主任</li> </ul>
生徒の「プラス1」への挑戦を推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会活動・部活動・ものづくり・学校行事へ積極的に参加していると回答する生徒80%以上</li> <li>「学校の様子がよくわかる」と回答する保護者80%以上。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会委員会活動、部活動やものづくり、学校行事への積極的参加を促す。</li> <li>学科ごとの資格・検定試験の計画的・組織的な指導と指導法の研究の継続。</li> <li>様子を保護者や地域等へ情報発信して地域連携を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校行事前の指導を各科主任や生徒会顧問と連携し、生徒会執行部・各科三役への指導を行う。</li> <li>生徒会役員と地域住民、PTA役員等との意見交換を実施。</li> <li>月ごとの生徒会委員会活動を100%実施。</li> <li>大工タイム(MD、AD)を活用し組織的に資格・検定試験に取り組む、成果と改善点の情報共有を図る協議会を学期に1回実施する。</li> <li>学科ごとの資格試験合格率目標値 機械製図検定(80%) 第二種電気工事士(50%) 陸上特殊無線技士第2級(90%) 2級建築施工管理(70%) 2級土木施工管理(70%) 危険物取扱者乙種第4類(50%)</li> <li>日常の教育活動やPTA活動の様子を、学校HPやフェイスブック等により外部へ定期的に発信し、年間200件以上行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PL:特別活動主任</li> <li>SL:学年主任</li> <li>SL:学科主任</li> <li>SL:事務室</li> <li>PL:学科主任</li> <li>SL:特別活動主任</li> <li>PL:庶務主任</li> <li>SL:特別活動主任</li> <li>SL:学科主任</li> </ul>
危機管理と働き方改革の更なる推進で、生徒職員の大切な命を守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>超過勤務月45時間以内、及び年間360時間以内の達成率70%以上</li> <li>「学校は安全教育を徹底し、生徒事故の未然防止に努めている」と回答する保護者95%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「働き方改革7か条」の実践及び部活動顧問の超過勤務時間の削減を図る。</li> <li>危機管理体制の確認を徹底する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各部活動の年間計画及びタイムカードにより、管理職が内容を確認し、超過勤務削減に向けての助言を行う。</li> <li>学校行事や部活動の状況把握や活動方針について共通理解を図るため、関係職員会議や部活動キャプテン集会を学期に1回実施する。</li> <li>常日頃の5Sの実践及び実習前の安全確認実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PL:管理職(校長、統括事務長、教頭)</li> <li>SL:特別活動主任</li> <li>PL:管理職(校長、統括事務長、教頭)</li> <li>SL:特別活動主任</li> <li>SL:学科主任</li> </ul>